

生成A I「C h a t G P T」の業務活用スタート

伊達市では、生成A Iの業務利活用について試行導入し、伊達市生成A Iワーキングチームを立ち上げ、活用効果や運用ルールを検討してきました。

適切な運用のために「福島県伊達市生成A Iガイドライン」を策定し、本格運用をスタートします。

(1) 導入時期

12月1日(金)

(2) 試行導入での利用結果

① 活用の用途

- ・ 資料や記事の要約や文章構成の提案、文章の書き出しの提案や表現の調整
- ・ 企画立案のアイデア出し、実施スケジュールの提案

② 業務環境の改善

- ・ 協議資料や計画、方針の素案作成が容易
- ・ パソコンスキルの向上
→ 課題の整理や資料作成にかかる時間が短縮されたと感じる職員が多く、業務の負担軽減につながった

(3) 本格運用にあたって

- ・ 「福島県伊達市生成A Iガイドライン」を策定し適切な活用を図る
- ・ 文書の作成や要約、企画立案などに活用することで業務の効率化や時間の短縮を図るとともに、人財資源を行政サービスのさらなる向上を目指す